

「男女平等参画のための東京都行動計画 平成20年度取組実績」

19 東京都公立幼稚園PTA連絡協議会

20年度の具体的取組	実績
1. あらゆる分野への参画の促進	
(2) 社会・地域活動への参画促進	
<p>父親のPTA参加の促進 保護者（PTA）として、母親・父親の役割を考えていきます。</p> <p>(1) 父親にも気軽に参加できる幼稚園PTAの行事を考えます。</p> <p>(2) 父親対象の子育て講座などを通し、父親の子育て参加について理解を深める機会をつくります。</p> <p>(3) 子育ての苦勞を分かち合える対話の場を設けます。</p>	<p>10月に子育て研修会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で遊ぶコーナーを設置し、一緒に遊ぶ楽しさを体感した。 ・講演会「親子で遊ぼう、楽しもう」を通して、子どものかかわり方や子どものよさの認め方について理解を深めた。 ・都内各区の保護者が集まり、子育てについて語ったり、情報を交換した。
(3) 仕事と家庭・地域生活の調和がとれた生活の実現	
子育てに対する支援	
<p>(1) 各区の公立幼稚園の預かり保育や幼保一元化等についての情報を交換する。</p>	<p>年間3回都幼P理事会を開催し、各区が取り組んでいる公立幼稚園の預かり保育や幼保一元化等についての情報を交換した。</p>
3. 男女平等参画を推進する社会づくり	
(1) 教育・学習の充実	
<p>各幼稚園において、男女平等参画の意識の芽生えについて考える機会をつくるようにします。</p> <p>例として おとなが無意識に使う「～のくせに」、 「～なんだから」といった言動や思い込みについて見直してみましよう。</p> <p>遊びや遊具、友達関係に対して性別による枠について考えてみましよう。</p>	<p>各幼稚園において、男女平等参画の芽生えについて考える機会をつくるため、各幼稚園の保護者会などで話し合った。</p>